

北公民館

男の料理教室・野鳥観察教室

まさきふれあい学園専門コースでは、北公民館を会場として男の料理教室・野鳥観察教室を開催します。興味、関心のある方、はじめての方も、気軽に参加してみてください。

〈男の料理教室〉

まさきふれあい学園の人気講座「男の料理教室」を、北公民館で開催します。男性の皆さん、ここでひとつ料理を覚えて、家族を驚かせてみてはいかがでしょうか。台所に立ったことのない方、包丁の使い方分からない方、どなたでも気軽に受講してみてください。

期間 6月より

講師 鎌倉 和子

日程 月1回第3日曜日

9時～12時

(6回開講)

場所 北公民館 実習室

材料費 1回1,000円

(6回分前納)

〈野鳥観察教室〉

今年度で3年目をむかえた野鳥観察教室を引き続き開催

します。松前町の自然といっても、手つかずの自然はどこにもありませんが、その中で様々な野鳥たちが生活しています。普段着で身近な野鳥の生活をのぞいたら、どのようなことが見つかるでしょうか。

期間 6月より

平成14年3月まで

講師 平井 屯

日程 第2、第4水曜日

▼男の料理教室



(6月は、第4水曜日開講)

10時～11時30分

場所 北公民館 談話室

受講料 1か月 500円

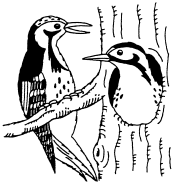
(9か月分前納)

テキスト代1,000円が必要です。

※北公民館にある申込用紙又はふれあい学園申込用紙で申込んでください。電話での申込みは、ご遠慮ください。

お問合せ先 北公民館

984-7529



ふるさとをたずねて

ミズオオバコが絶滅する

文化財保護審議会委員長

平井 屯

北川原の國近川橋(旧国道56号線)に歩道橋がある。10年以上前から毎朝、自転車で行っている。野鳥のパンを時々見つけては尾羽の下の白い楕円形に見とれていた。あるとき川掃除をした。『船頭小唄』のマコモが堆積した左岸寄りの中州を取り払った。それ以降、今日に至るもパンを観察できないのである。10年後、マコモが生え中州も回復したけれどパンはここを見捨ててしまったように見える。3650回以上観測して、パンを歩道橋上から一度も確認できていない。

水草の一つにミズオオバコがある。松前町広しといえどもここだけにある小川の珍しい植物になった。以前は農業用水路に普通どこにでもあった。湛水田(はるた)にも生える害草である。麦の収穫後、小川に水を流し始め、小フナの目立つところにかけて川底の泥から水路に発芽してくる一年草である。

野鳥(パン)は気に入らなければ逃げ出して、新しい生

活場所を確保する。しかし、じっと耐えて待つことを戦略として選択したミズオオバコは、種子を広く分散させ川底の泥に身を任せることで生き延びてきた。そのような生活場所として写真の場所しかなくなった。川底の泥を浚い、川が暗渠になれば松前町から絶滅するだろう。本種は愛媛県で絶滅のおそれがあると認定されている。

巨大開発の現場でなくても環境破壊で絶滅する生き物たちは、身近な存在であることを忘れないようにしたい。



▲フェンスの左は松前中学校運動場。フェンス下の草でおおわれた水路にミズオオバコ群落がある。